

## 漫画を描くので楽しいよー!

神石公民館で二月十七日、地元の小中学生十二名が参加して「マンガ教室」が開催されました。漫画家のおだちずかさん(下豊松)が、イラストを上手に描くための線の描き方や色のバランスなどを指導され、専用のペンやインクの使い方も教えてもらった子どもたちは、それぞれお気に入りのキャラクターなどをイラスト作品として仕上げ、「家でもたくさん描いてみたい」と喜んでいました。



## 第一回高齢者プラン策定委員会開催

第四期高齢者プラン(老人福祉計画 介護保険事業計画)策定のため二月二十日、第一回高齢者プラン策定委員会が開催されました。この委員会は住民代表や医療・福祉分野の専門家など十二名で構成され、昨年十二月に住民の方に行ったアンケートの調査結果などを基に、今後の町の福祉・介護施策のあり方を検討するもので、来年二月をめどに指針となる介護保険料などについて町長に答申する予定です。



## 神石高原町観光ガイド

### 第五回草木福柗川マス釣り大会・福寿草の里

草木地域で行われる福柗川マス釣り大会は、今年で五回目の開催です。四月六日(日)・七日(月)の二日間の大会で、六日の八時〜十一時の間に釣り上げた重量で審査・表彰もあります。ファミリー(女性・小学生)ゾーンもあるので、ご家族みなさんで参加してみませんか?

この大会のエリア内には「福寿草の里」があります。まだ少し寒い中、春の陽を受けて一面に咲く福寿草は、朝露のある時間帯には花を開かず、陽が落ちるのに合わせて花を閉じます。四月下旬までは黄色いかわいい花を咲かせますよ。

※要参加費(前売券・当日券あり)  
問・マス釣り大会実行委員会

(岡崎宅) ☎八六一〇六五八  
もしくは役場神石支所町民課

☎八七〇二二一





### 五十二名が巣立っていきました 油木高校卒業式

三月一日、広島県立油木高等学校卒業式が行われ、卒業生五十二名が三年間の思い出を胸に学舎を後にしました。藤本進校長が「困難に立ち向かったとき、自分で判断出来る人になって欲しい。何事にも果敢に挑戦し、明日を信じて夢に向かって歩き続けて欲しい」とはなむけの言葉を送り、卒業生たちは先生や友人们と三年間の思い出やこれからの抱負を語り、別れを惜しみながらもたくましく巣立っていきました。また、先生方は「地域や保護者の皆さんが、油木高生を温かく見守っていたとき、ありがとうございまして」と感謝をされていました。

### 絵本作りが進んでいます

神石高原町を舞台に絵本作りを進める二幸小学校の生徒たち十八名が三月九日、豊松・神石・三和地区に続いて最後の取材先となる油木地区で、吉川知多さん(いちば)から、仙獲の由来を聞き、弘法大師にまつわる「シダレグサ」を見学。前原重宣さん(西油木)の牛舎も訪ねた。生徒たちは「牛は一日とれくらい食べるの」などと興味津々。「今日聞いたことを夢絵本に入りたい」と話していました。今後はいよいよ物語の制作に取り掛かり夏ごろの完成をめざす予定です。



①レシテーションコンテスト(2月22日開催)



③

②スピーチコンテスト(2月21日開催)



②



①

③通信衛星授業土曜講座



### 油木高校英語コンテスト

一学年は、英語レシテーションコンテスト(暗記した一分程度の長文英語のスピーチ)、二学年は、英語スピーチコンテスト(自分の家族や自分の夢等について英語でスピーチにチャレンジし、発音、暗記の程度、表情について競いました)。

進行や講評も主として英語のみのコンテストでしたが、生徒は堂々とスピーチを行い、英語の力を試す良い機会となりました。

### 通信衛星授業土曜講座の一般募集のご案内

油木高校では、神石高原町の全面的な支援により「通信衛星授業土曜講座」を開講しています。土曜日の午前中に、代々木ゼミナールの有名講師による「通信衛星授業」を、多くの生徒が受講し、希望する進路の実現に大いに役立てています。

来年度(四月二十六日開講予定)からは、町内に在住している全ての高校生が受講出来るようにします。油木高校以外の高校生で受講を希望する生徒は、四月十四日までに申し込んでください。

詳しいことは、油木高校まで問い合わせください。なお、四月になって、役場本庁や支所及び中学校に案内パンフレットを置かせていただく予定です。